

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	「あいちの海」グリーンマップ
活動タイトル	愛知県の海、三河湾の魅力の再発見！
活動地域	愛知県 三河湾



4月29日 {土} 佐久島の自然観察会

【活動の目的・目標】

人の生活の影響を受けて環境が悪化してしまった愛知県の海（特に三河湾）で頑張っている生き物、残された素晴らしい自然を一人でも多くの人に伝え、身近な海を守りたいという気持ちを持ってほしい。



午後、佐久島の昔の様子のお話を聞く。

【今回の活動で苦労した/工夫したこと】

ここ数年の地球温暖化による夏の猛暑により、浅い海の生態系が、相当なダメージを受けています。海藻、海草が激減し、ついに今年のウミホタルの観察会では、一匹もウミホタルが採れませんでした。この観察会は、今年で終わりです。佐久島では、見つかりましたが、これも時間の問題でしょう。

予定していた未利用魚については、ハードルが高く、まずは聞き取り調査から始めました。



5月18日みさき小学校磯の観察会

【活動の内容・成果】

開催回数：27回

参加人数：延べ400人ほど

達成率：70パーセント

- ① スタッフ・研究者による生物調査
4月3回 5月2回 6月2回 7月1回 8月1回
佐久島大浦海岸で、ウミホタルがたくさん生息していることを確認。その他愛知県初確認のウミウシあり
- ② 佐久島での昔の様子の聞き取り開始。未利用魚やマイナー魚の歴史を学ぶ。3回
4月29日 6月17日 8月2日
若干、まとまったものができた。もう少し完成度を高くして、佐久島小・中学校へ参加者募集のお願いをする【目標】
- ③ 観察会
4月29日 佐久島の化石と陸貝
5月18日 みさき小学校全員 大井海岸
5月20日 なごや環境大学
6月3日 クサフグ産卵観察会
6月5日 南知多町山海町内会の清掃と観察会

【団体概要】

2005年、愛・地球博愛知県館グリーンマップ館に、世界初の海のグリーンマップを展示しようという目的で、活動を始めました。

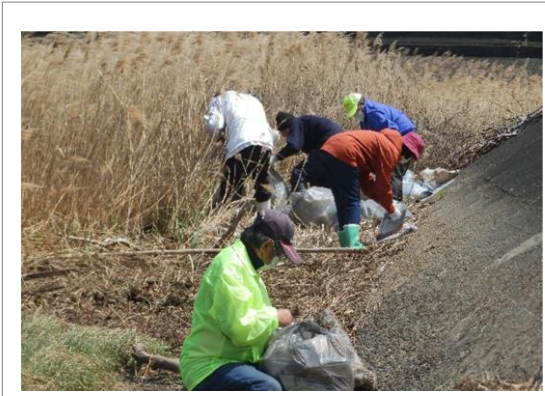
その後、三河湾での様々な生き物の観察会や、調査を継続的に行っています。

戦後、目まぐるしく変化している三河湾の生態系や自然を記録するための聞き取り調査も実施しています。

第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

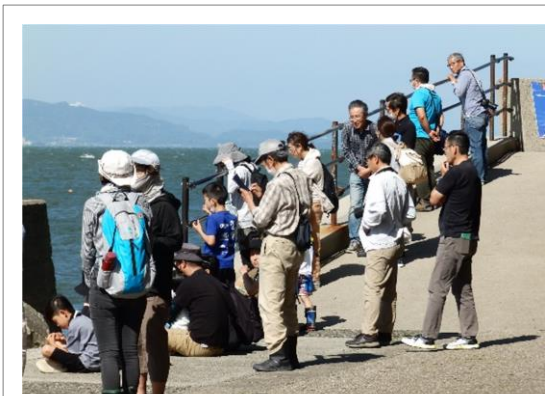
こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



4月22日 {土}
豊橋前芝海岸の清掃の手伝い



6月5日 {日} 午前中南知多町山海町内会の
海岸清掃・磯の観察会に協力



6月3日 {土} クサフグ産卵観察会 強風のため、
観察会は中止。事前参加申込みをしていなかったの
で、連絡できず、20名超えの方が現地に集まった。
観察会は、名簿を作らず自己責任で参加という形に
した。
毎秒8メートルを超える風が吹き、波が荒くクサフ
グは集まってきたが、産卵はしなかった。



7月15日 {土}
南知多町旧師崎中学校前で、ウミホタルとアカ
テガニ放仔観察会。猛暑の影響で、年々減って
いたウミホタルだが、今年は全く見られなかつ
た。ウミほたるの観察会は、残念ながら今年で
終了。アカテガニに関しては、ちゃんと見られ
た。